

健康経営指標（実績値データ）

1. 健康KPI

項目		狙い	基準	KPI値		単位	方向性	目標
				当社 2025	東芝グループ 2025			
重点項目 安全健康経営の目的（GOAL）の達成状況を確認する指標	アブセンティズム	病欠状態の指標	「昨年1年間に、自分の病気で何日仕事を休みましたか（無症状の生活習慣病のための通院も含める）」の平均	6.2	4.4	日/年	減少	前年比減の継続
	プレゼンティズム	健康を理由としたパフォーマンス低下状態の指標	「病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を100%として過去4週間の自身の仕事を評価してください」の回答値を100から引いた値（低下度合）の平均	15.7	13.3	%/日	減少	前年比減の継続
アウトカム指標 重点項目の関連指標。全社共通で低減させる項目	血圧ハイレスク（要治療域）者の割合	脳心疾患による病欠/アブセンティズム状態や、体調不良によるパフォーマンス低下/プレゼンティズム状態にある者の関連指標	血圧 160/100以上の該当者割合	4.0	3.2	%	減少	前年比減の継続
	血糖ハイレスク（要治療域）者の割合		HbA1c 7%以上の該当者割合	2.3	2.2	%	減少	前年比減の継続
	適正体重でない者の割合	血圧/血糖ハイレスクの予備群となる者の指標	BMI 18.5未満または25.0以上となる体重範囲の該当者割合	39.4	40.4	%	減少	前年比減の継続
	ストレスチェック集団分析/総合リスク値	高ストレスやメンタル不調の発生背景となる指標	ストレスチェックから集計した職場健康リスク（総合リスク）	93.0	87	ポイント	減少	前年比減の継続
プロセス指標 アウトカム項目の関連指標	非喫煙者の割合		喫煙習慣なしの該当者割合	71.9	77.2	%	増加	前年比増の継続
	生活習慣病リスクとなる飲酒量でない者の割合	血圧/血糖ハイレスク/肥満に関連する生活習慣の指標および体調不良によるパフォーマンス低下/プレゼンティズム状態に関連する生活習慣の指標 *（全社共通項目）喫煙、飲酒、睡眠、運動 *（自社独自項目）食事	リスクとなる飲酒量（条件：飲酒頻度×1日量にて「毎日×2合以上、週3-4日×3合以上、週1日×5合以上」の該当者割合）の該当率を100から引いた値	86.8	88.3	%	増加	前年比増の継続
	十分な睡眠時間がとれている者の割合		睡眠時間が6時間以上/日の該当者割合	44.2	44.7	%	増加	前年比増の継続
	日中の身体活動量が十分である者の割合		1日歩数 6000歩以上 または 30分以上/回の軽く汗をかく運動を2日以上/週、1年以上実施 あり の該当者	50.9	51.2	%	増加	前年比増の継続
	野菜・海藻・きのこ類をよく食べている者の割合		「ほぼ毎日食べる」「1日1～2回」の該当者割合	56.4	60.6	%	増加	前年比増の継続

2. 健康KPI以外

項目	2023年度	2024年度	2025年度
定期健康診断受診率	100%	100%	100%
ストレスチェック受検率	98.8%	98.0%	99.0%
健康年齢（実年齢との差）※1	+0.23歳	+0.43歳	（集計中）
胃がん検診受診率 ※2	55.9%	55.0%	（集計中）
大腸がん検診受診率 ※2	68.8%	68.0%	（集計中）
子宮頸がん検診受診率 ※2	69.9%	65.0%	（集計中）
乳がん受診率 ※2	77.4%	81.0%	（集計中）

※1 健康診断の結果を用いて個人の健康状態が何歳相当なのかを統計的に判定する指標で、約360万人分の健診データと医療費データを基に開発された統計モデルを使用
※2 東芝健康保険組合（東芝健保）費用補助対象年齢で算出。補助範囲は下記の通り

<東芝健康保険組合補助内容>

	東芝健康保険組合補助対象	厚生労働省
胃	35歳以上	50歳以上
大腸		40歳以上
子宮頸(女性)	なし(集計は20歳以上)	20歳以上
乳(女性)	30歳以上	40歳以上

3. 喫煙率の推移

